



つくし

園便り（夏休み号） 三国幼稚園
H. 29. 7. 13



うれしい たのしい 夏休み!

15日（土）は子どもたちが楽しみにしている幼稚園・赤土祭りです。祭りに向け、大きい組は太鼓や竹叩きや御神輿担ぎ、小さい組は踊りをそれぞれ頑張っています。

夏祭りが終わると長い夏休みが始まりますね。年少組にとっては初めて、年長組にとっては2度目の夏休みです。毎日子どもたちが家いる夏休みは、今までと生活リズムが変わり、初めは“楽しい夏休み”と想着いても、一日中家にいる子どもたちに、『早く幼稚園が始まらないかな』と思われることもあるかもしれません。でも子どもたちにとって夏休みは、初めての集団生活に緊張したり、年長として張り切りすぎてちょっと疲れだしている心と体をゆっくり休め、リフレッシュできる機会です。せっかく、親子がゆっくり過ごせるときです。親子での水遊び、夕方の散歩、親子でのクッキングなど、子どもたちと一緒にできることを計画されてみてはいかがでしょうか。ペットボトルのふたに穴をあけて親子で水のかけっこをしたり、子どもたちが切ったきゅうりを塩もみにしてお昼ごはんに食べたり、ちょっとしたことが子どもたちにとっては楽しい思い出になるのではないのでしょうか。



楽しい夏休みになるように、

◆早寝・早起き・朝ごはんを続けましょう。

“青少年アンビシャスカレンダー”を活用し、子どもたちと毎日の生活を振り返ってみてはいかがでしょうか。集計用紙“できたよカード”を夏季保育の日に配布します。2学期始業式の9月5日に7月分・8月分を記入されて、持たせてください。

◆お手伝いや交通安全、帰宅時刻、おやつなど、約束を子どもたちと一緒に考えましょう。

がんばることを決めて取り組むのもいいですね。

◆無理のない程度で『家読』に取り組みましょう。

幼児の心を耕す読み聞かせや絵本に触れる時間を持つことは心を落ち着かせます。また、これから必要となる創造力を育てることになります。それぞれの家庭に合ったやり方で子どもが本に親しむ環境を作りましょう。

◆近所のお友達やお母さん同士でも話し合っ、お友達との遊び、安全対策、帰宅時刻に気をつけましょう。

そのほかにも、それぞれの家庭に応じた夏休みの過ごし方を考え、病気やけががないように楽しい夏休みを過ごしてください。

